

2013年3月期 決算説明資料

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

※資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2013年3月期は“12F”となります。



連結損益計算書

(百万円)

	11F		12F		前期比 増減額	13F予想		前期比 増減額
	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)		金額	売上高比 (%)	
売上高	59,559	100.0	58,270	100.0	▲1,289	72,000	100.0	+13,729
売上原価	41,530	69.7	40,927	70.2	▲603	50,200	69.7	+9,272
売上総利益	18,028	30.3	17,342	29.8	▲685	21,800	30.3	+4,457
販売費及び 一般管理費	13,623	22.9	15,286	26.2	+1,662	15,800	21.9	+513
営業利益	4,404	7.4	2,056	3.5	▲2,348	6,000	8.3	+3,943
経常利益	4,479	7.5	3,101	5.3	▲1,378	6,000	8.3	+2,898
特別損益	▲782	▲1.3	▲207	▲0.3	+574	-	-	+207
税金等調整前 当期純利益	3,697	6.2	2,893	5.0	▲803	6,000	8.3	+3,106
当期純利益	1,636	2.7	1,598	2.7	▲38	3,700	5.1	+2,101

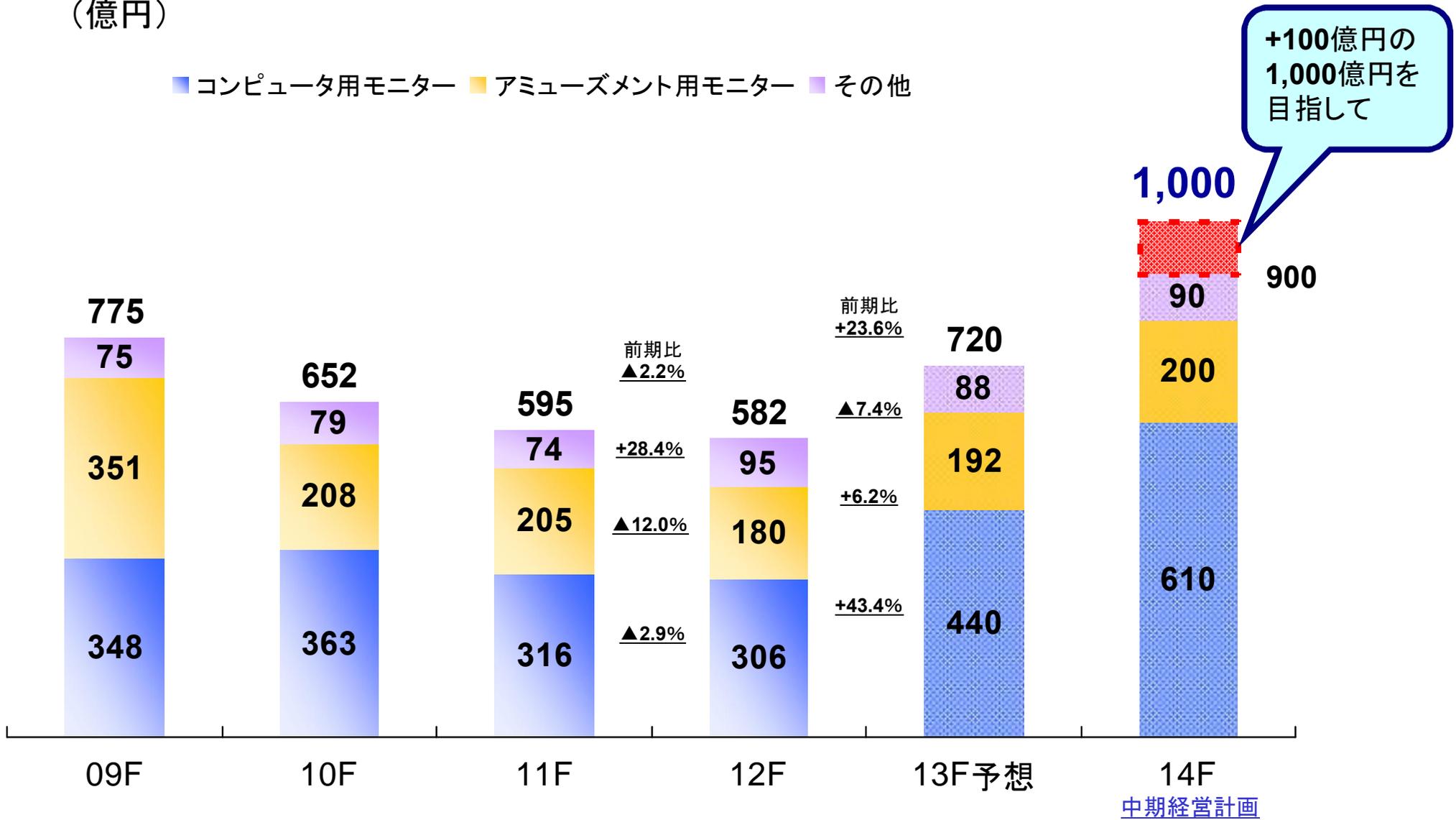
※ 13F想定為替レートは JPY 95/USD、JPY 120/EUR



連結売上高推移

(億円)

■ コンピュータ用モニター ■ アミューズメント用モニター ■ その他





品目別売上高推移(1) コンピュータ用モニター

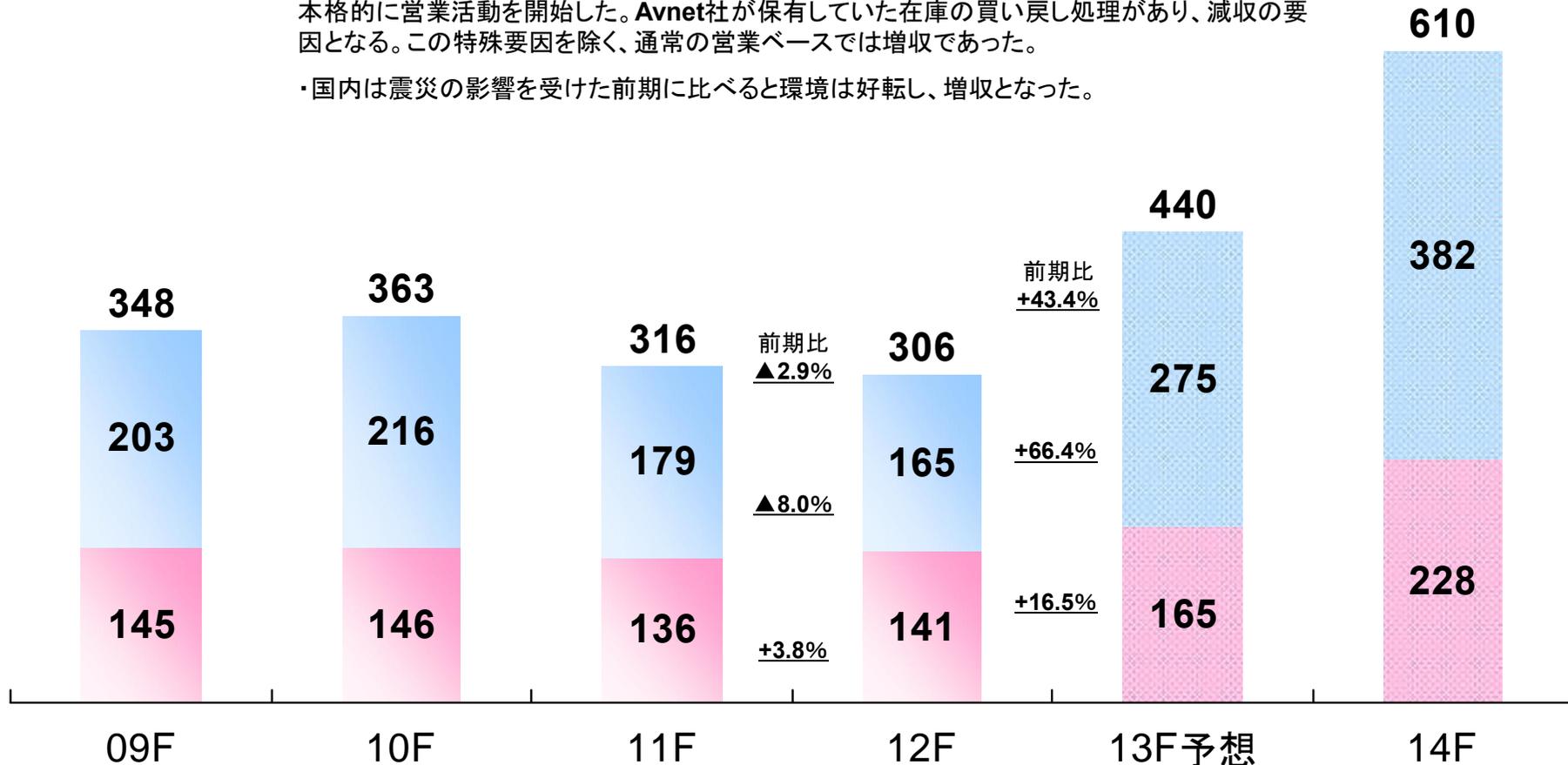
(億円)

■ 国内 ■ 海外

・12F2に入り、円安進展による競争力回復と欧州市場の底入れにより、前年同期間比では増収となった。しかし、12F1のユーロ安や欧州での需要停滞で販売が低調だったことが響き、通期では減収となった。

・12年6月末にAvnet社との販売代理店契約を解消し、当社販売子会社EIZO Europe GmbHで本格的に営業活動を開始した。Avnet社が保有していた在庫の買い戻し処理があり、減収の要因となる。この特殊要因を除く、通常の営業ベースでは増収であった。

・国内は震災の影響を受けた前期に比べると環境は好転し、増収となった。



中期経営計画

EIZO株式会社



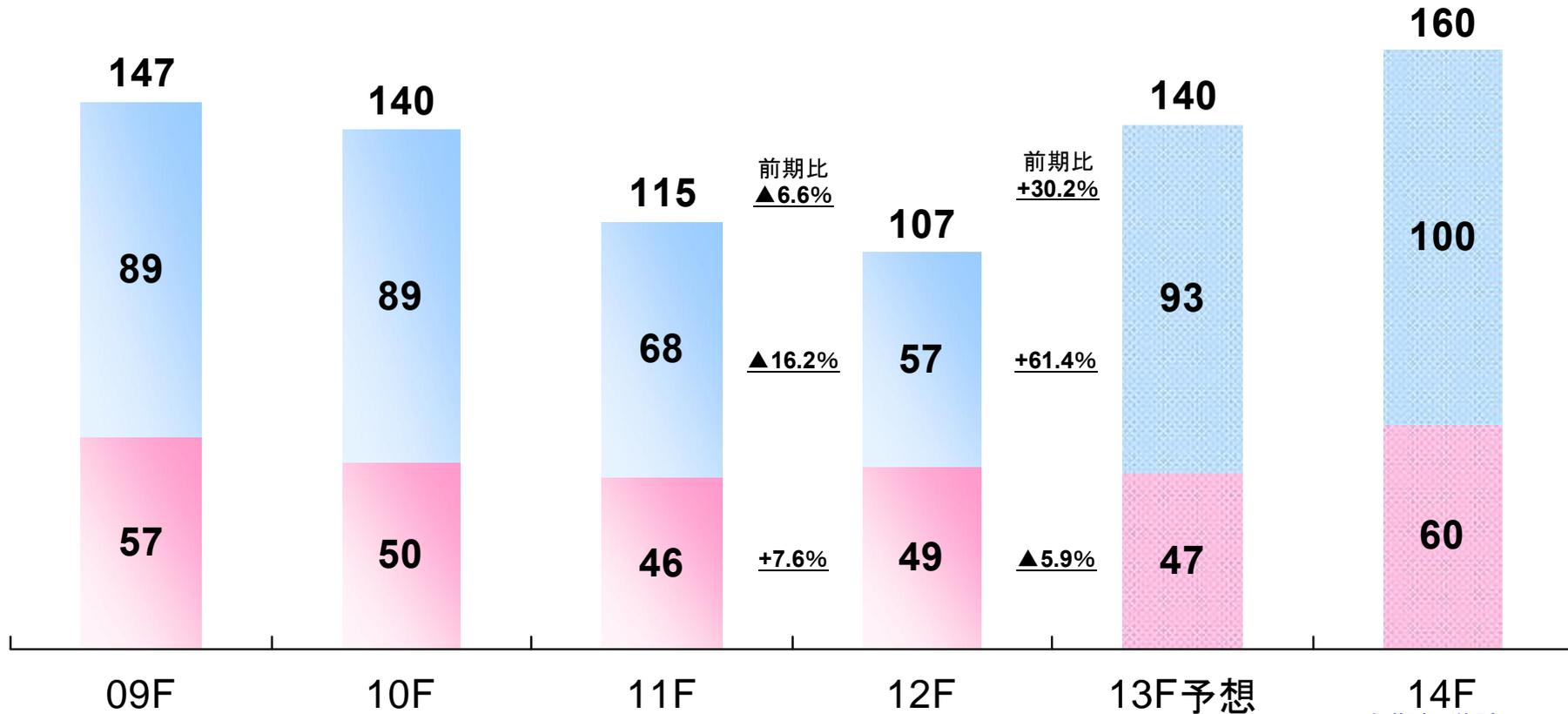
品目別売上高推移(2)

コンピュータ用モニター

うち一般用途

(億円)

■ 国内 ■ 海外



※一般用途 … 一般法人、文教、個人消費者向け

中期経営計画

EIZO株式会社

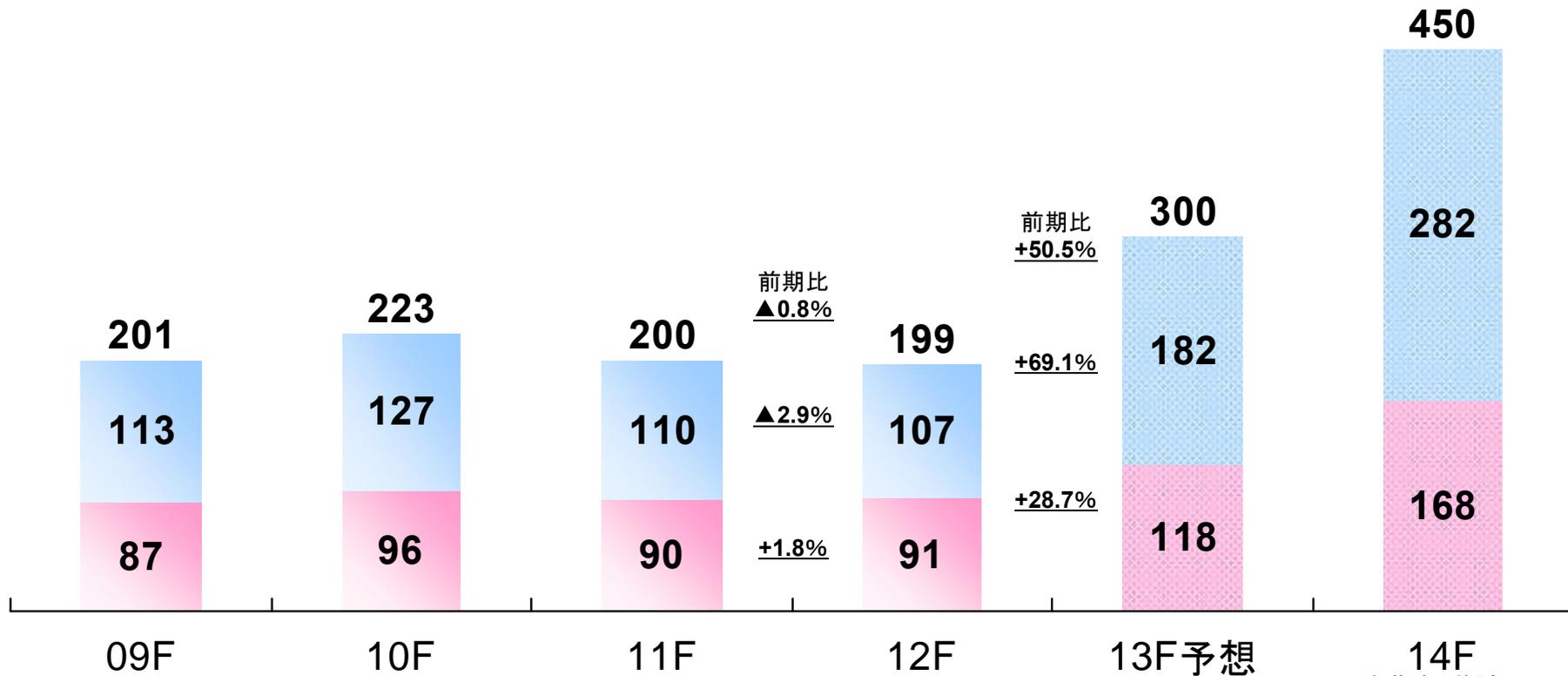


品目別売上高推移(3)

コンピュータ用モニター うち特定用途

(億円)

■ 国内 ■ 海外



※特定用途 … 医療、グラフィックス、産業、航空管制(ATC)用途向けなど

中期経営計画

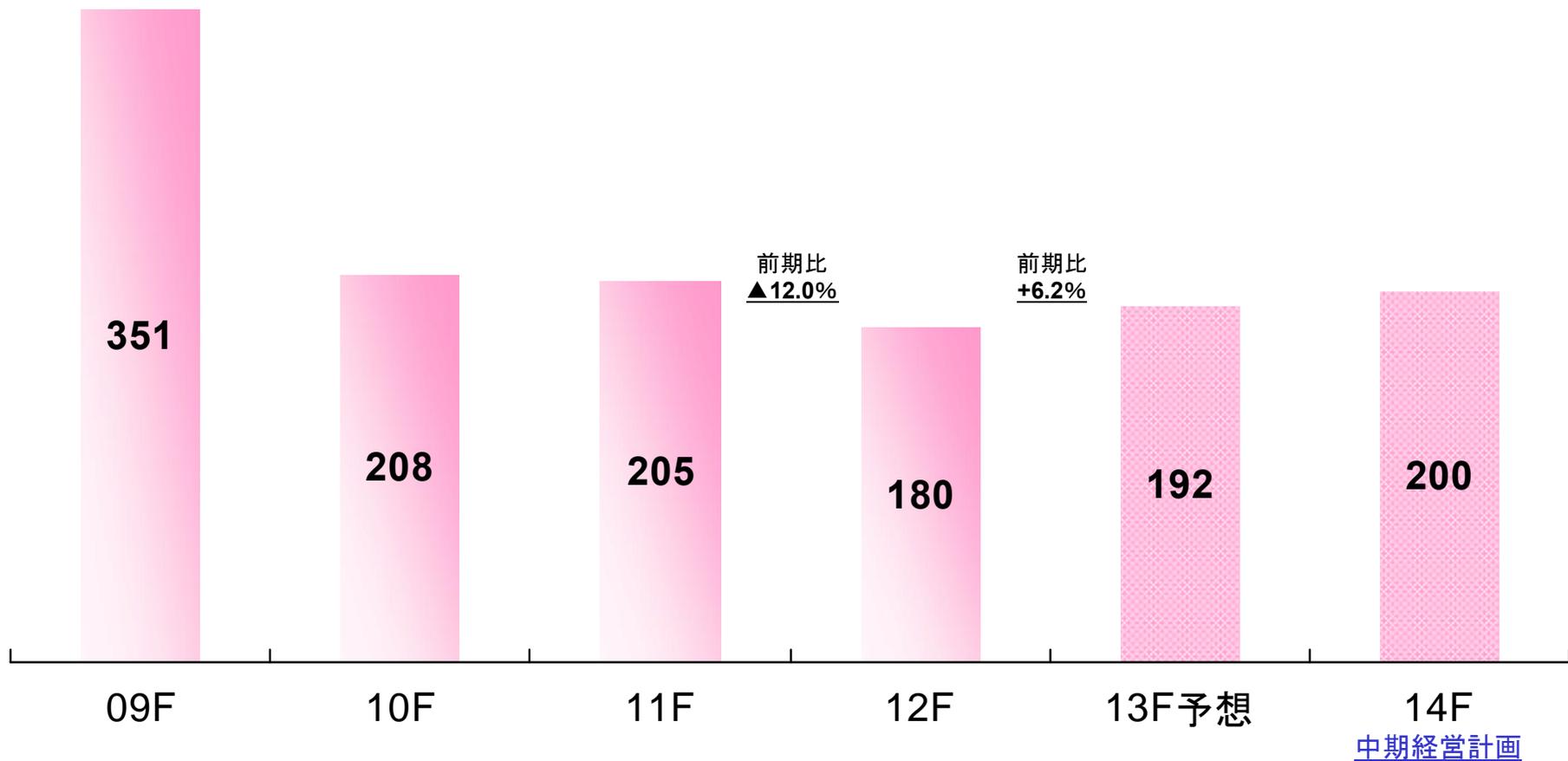
EIZO株式会社



品目別売上高推移(4) アミューズメント用モニター

(億円)

・アミューズメント用モニターは新機種投入時期により各期の売上高が左右される特性がある。今期は新機種の販売が減少したことから減収となった。



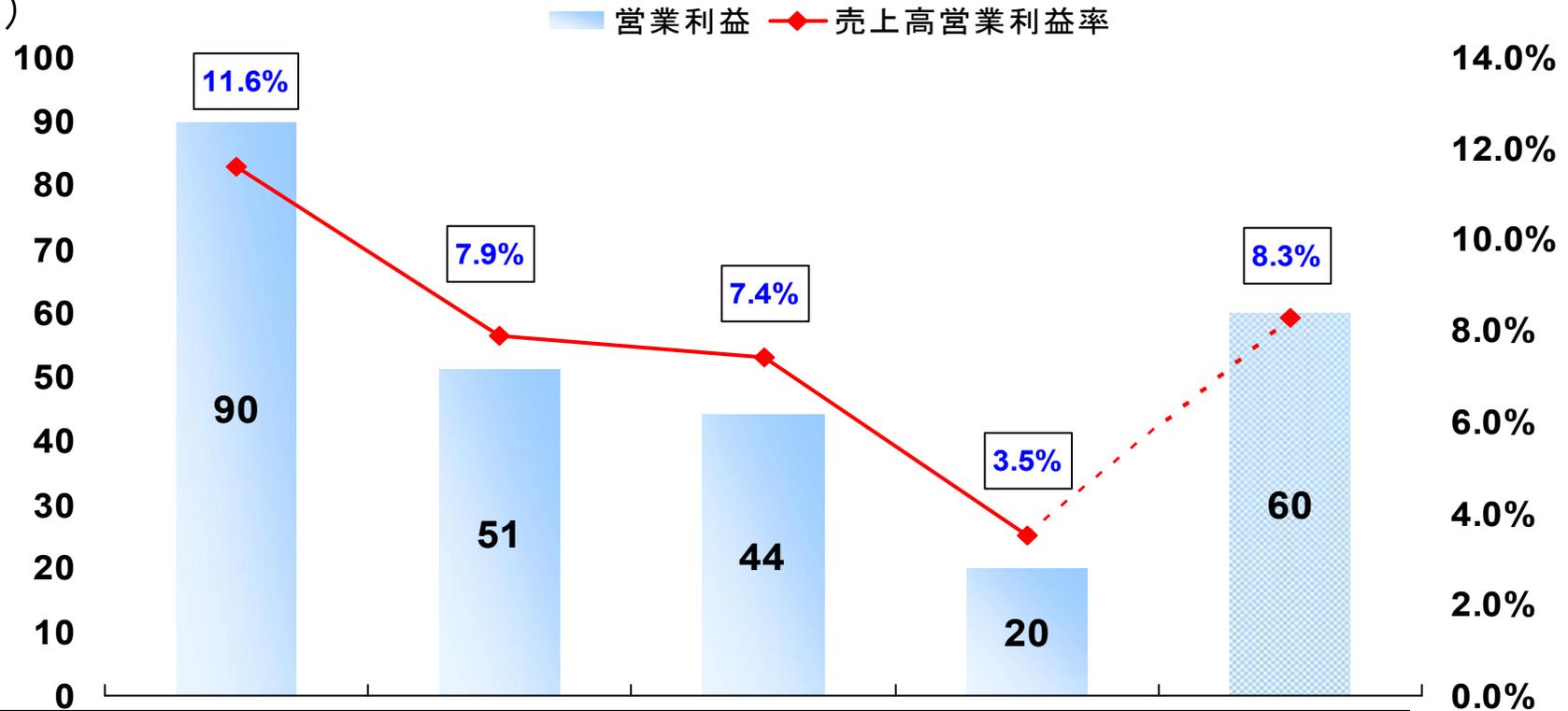
中期経営計画

EIZO株式会社



営業利益推移

(億円)



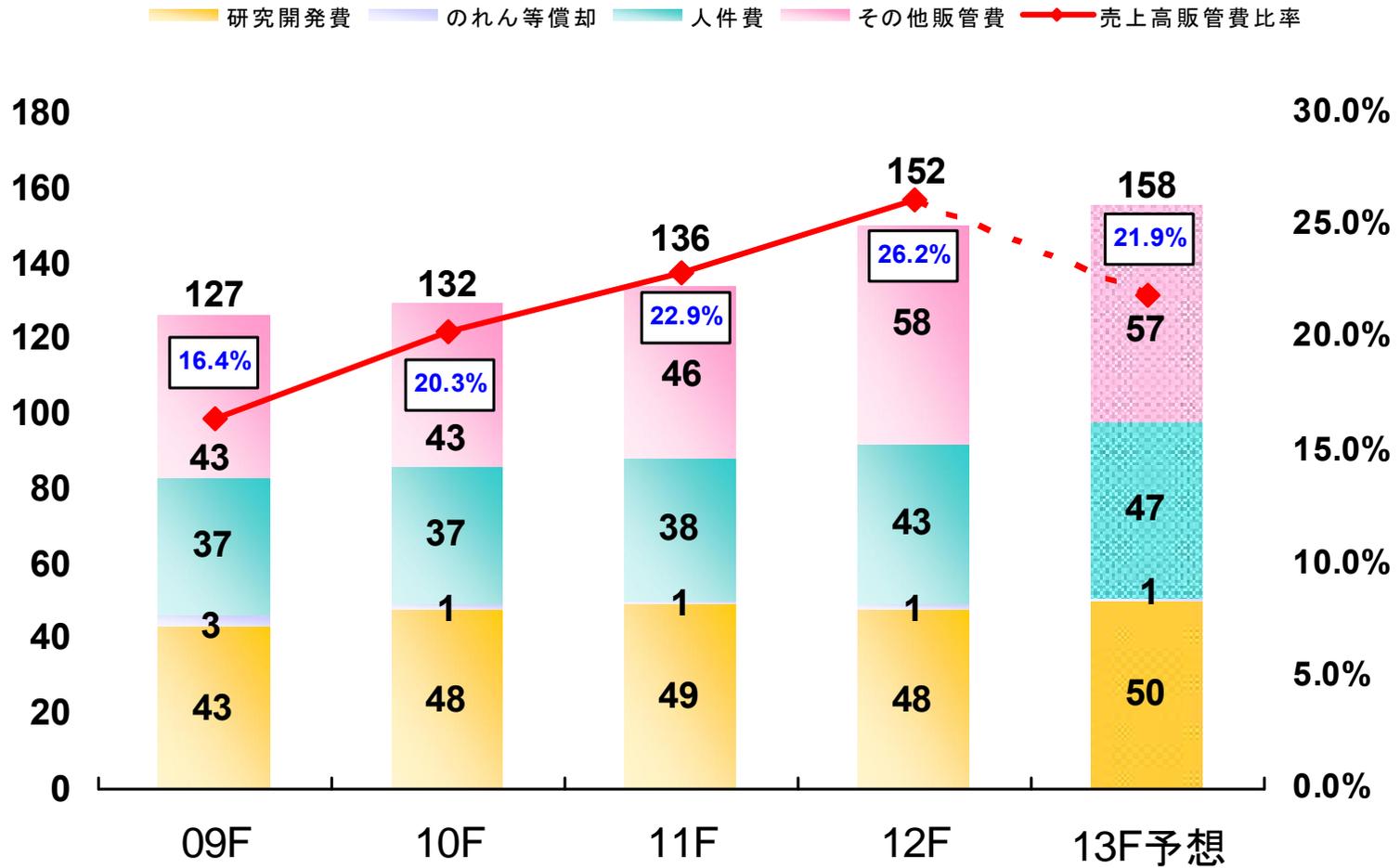
	09F	10F	11F	12F	13F予想
ROA (%)	12.9	6.9	5.8	4.0	7.6
ROE (%)	9.2	6.1	2.8	2.7	6.0
DOE (%)	2.3	1.9	1.9	1.8	1.7
EBITDA (億円)	105	77	51	44	77

ROA(総資産経常利益率): 経常利益 ÷ 総資産(期首・期末平均) ROE(自己資本当期純利益率): 当期純利益 ÷ 自己資本(期首・期末平均)
 DOE(純資産配当率): 年間配当金総額 ÷ 純資産(期首・期末平均) EBITDA: 税引前当期純利益+支払利息+減価償却費+のれん等償却費+減損損失



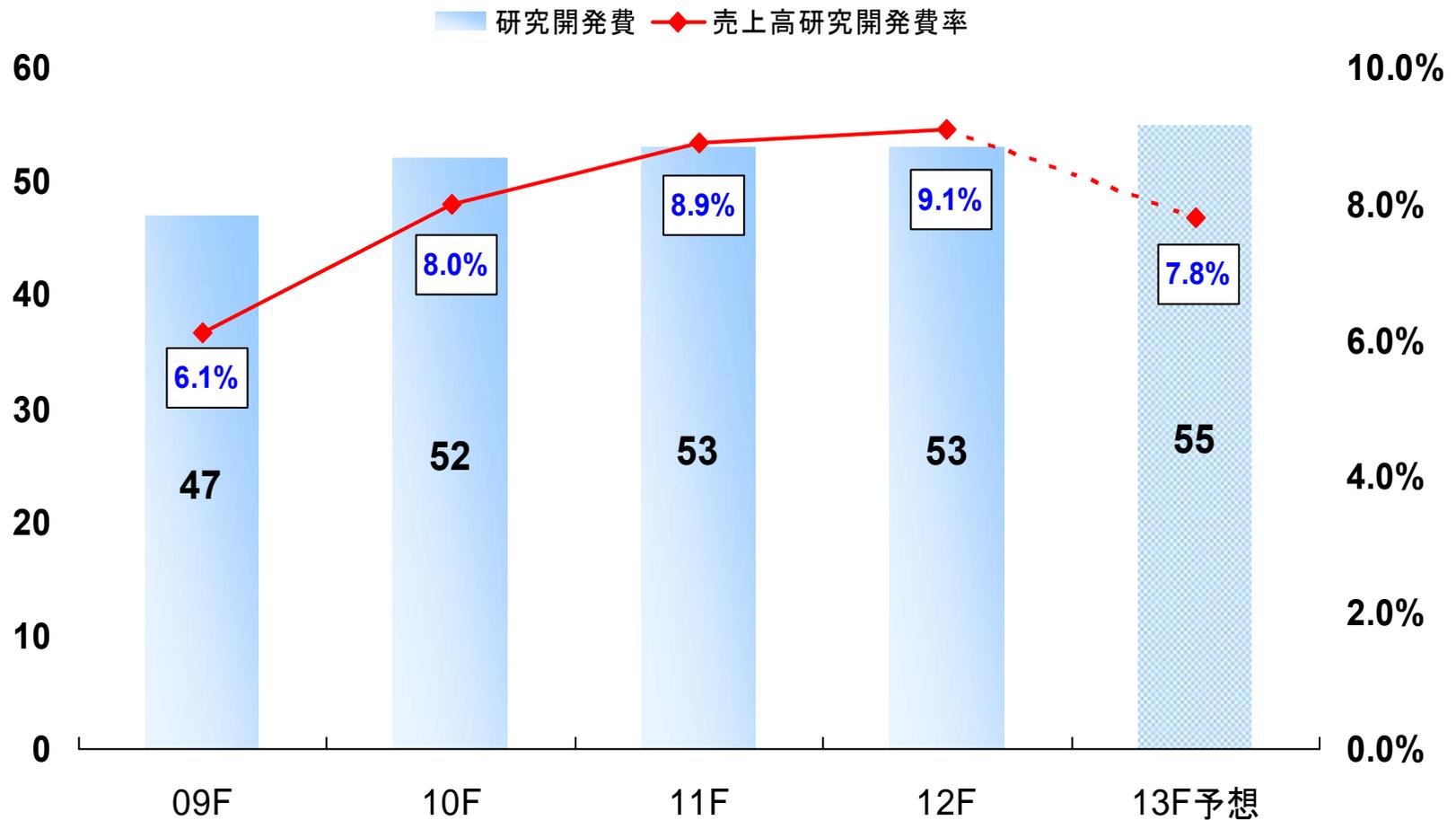
販売費及び一般管理費推移

(億円)



研究開発費推移

(億円)



※研究開発費は製造費用計上分を含む。

設備投資推移

(億円)

25

■ 設備投資(金型含む) ■ 減価償却費(金型含む)

20

15

10

5

0

09F

10F

11F

12F

13F予想

10

20

12

16

15

16

21

15

21

15



比較連結貸借対照表

(百万円)

	12年3月 (前期末)		13年3月 (当期末)		前期末比 増減額
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
現金及び預金	7,714	10.0	8,138	10.3	+423
受取手形及び売掛金	16,742	21.7	12,310	15.5	▲4,431
たな卸資産	17,907	23.3	20,755	26.2	+2,848
その他の	11,802	15.3	10,827	13.6	▲974
流動資産	54,166	70.3	52,032	65.6	▲2,134
有形固定資産	8,725	11.3	8,062	10.1	▲663
その他の	14,140	18.4	19,273	24.3	+5,132
固定資産	22,866	29.7	27,335	34.4	+4,469
資産計	77,032	100.0	79,367	100.0	+2,335
買掛金	7,882	10.2	6,053	7.6	▲1,828
流動負債	14,487	18.8	11,947	15.1	▲2,539
固定負債	4,866	6.3	5,988	7.5	+1,121
純資産	57,678	74.9	61,431	77.4	+3,752
負債・純資産計	77,032	100.0	79,367	100.0	+2,335



配当推移

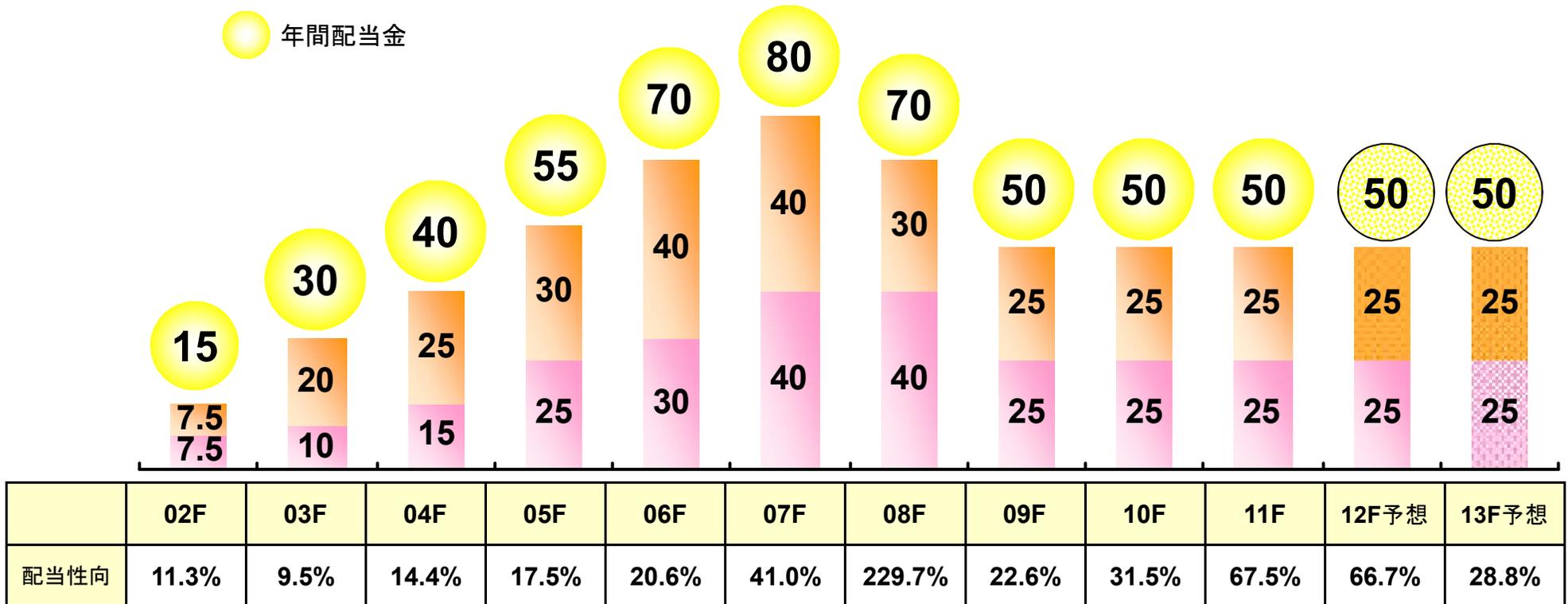
(円/株)

■ 期末配当
■ 中間配当

● 年間配当金

●株主還元方針

- ・事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案の上、株主還元を実施
- ・還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の30%から40%を目標水準とし、それを達成すべく収益基盤を強化



※ 配当性向は連結ベース 12F期末及び13F配当は予想



EIZO株式会社

石川県白山市下柏野町153番地

〒924 - 8566

○お問合せ

担 当：IR室 出南(でみなみ)

電話番号：076-275-4121

www.eizo.co.jp